



見学後、仮囲いの屋根が外され風雨にさらされると、銅板ぶきの屋根は、一気に色が変わります



屋根に銅板をはめ込んでいます



軒下の隅々にも色を塗ります



これから彩色される軒下の彫刻

## 古尾谷八幡神社、保存修理真っ最中

市立博物館 ☎222-5399

貞観4年(863)に創建された古尾谷八幡神社(古谷本郷・県指定有形文化財)は、平成23年から4年間の予定で保存修理工事を行っています。

今回の修理は、建物を骨組の状態まで一度解体し、補修をしながら元の姿に戻す半解体修理です。3年目の現在は、造作工事、彩色(彫刻に色を付ける作業)・飾り金物補修の真っ最中。博物館では、保存修理の見学会を行います。

### 野外博物館教室「古尾谷八幡神社修理見学」

今回の見学では、現場に組まれた足場を使い、屋根の高さから鬼板や拜殿屋根の細かな細工を間近に見たり、修理に関わった方から修理方法などの説明を聞くことができます。質問や写真撮影もOK! 銅板ぶきの赤く輝く屋根を見られる最後のチャンスです。見学は約1時間です。

日時…6月15日(土)、午前10時～、午後1時30分～ 定員…各20人(抽選)

申し込み…往復ハガキ(1人1枚)に希望時間帯(午前か午後のいずれか)、住所・氏名・ふりがな・電話番号を明記し、6月8日(土)(必着)までに〒350-0053 郭町2丁目30-1・市立博物館

難聴児の補聴器購入費用の一部を助成します…2  
言語習得、教育などの健全な発達を支援します。  
メッセージ花火募集!…4  
今年は8月10日(土)、伊佐沼公園で開催します。  
大人の風しん予防接種費用の一部を助成します…5  
助成対象接種期間は、平成25年5月10日～12月31日です。  
\*25日発行の広報川越は、翌月の行事などをお知らせしています。